

第56回九州実業団毎日駅伝競走大会 兼 第64回全日本実業団対抗駅伝競走大会予選要項

主催 九州実業団陸上競技連盟、毎日新聞社
共催 北九州市、北九州市教育委員会
後援 RKB毎日放送、スポーツニッポン新聞社
運営協力 福岡陸上競技協会
特別協賛

1. 期 日 2019年11月4日（月・振替休日） 午前9時00分スタート

2. コース 本城陸上競技場～若松周回コース～本城陸上競技場（7区間-80.2km）

3. 区 間	第1区	本城陸上競技場	---	若松Jr7倶楽部前	12.9 km
	第2区	若松Jr7倶楽部前	---	J-POWER前	7.0 km
	第3区	J-POWER前	---	響灘ピオトープ前	10.9 km
	第4区	響灘ピオトープ前	---	安屋公民館前	9.5 km
	第5区	安屋公民館前	---	J-POWER前	13.0 km
	第6区	J-POWER前	---	響灘ピオトープ前	10.9 km
	第7区	響灘ピオトープ前	---	本城陸上競技場	16.0 km

4. 参加資格 (1)2019年度日本実業団陸上競技連合に登録されている競技者により編成されたチームとする。競技者は9月30日までに登録された者。
(2)エントリーされたチームの5000mの平均記録が15分20秒もしくは、10000mの平均記録が32分以内であること。
(3)申込締め切り後、出場資格審査を行い、出場許可が出たチームのみ参加できる。出場資格審査の結果、出場が認められなかったチームについては、締め切り後1週間以内に事務局より連絡し、参加費を返金する。

5. チーム編成 (1)チーム編成は監督1名、選手12名の計13名とする。
(2)外国人競技者は1チーム1名とし、出場可能区間は第2区のみとする。
外国人競技者は、労働契約を締結した日以降、今年度日本国内に滞在した日数が、初年度に於いては180暦日以上、次の年度からは120暦日以上が必要である。ただし、今年度学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された競技者については、120暦日以上が必要となる。
(3)一企業で2チーム以上出場できるが、2チーム目よりオープン扱いとする。但し区間記録は正式記録として認める。
(4)オープン参加のチームには、順位は付かない。
(5)出場選手の区間最終エントリー（オープン含む）は、11月3日（日）14時までに、大会本部 若松市民会館1階事務所 TEL：093（771）8131/FAX：093（771）8045 《九州実業団陸上競技連盟》まで提出のこと。

6. 競技規定 (1)本大会は2019年度日本陸上競技連盟規則及び駅伝競走規準並びに本大会規定により行う。
(2)競走にはチーム毎の監察車は認めない。
(3)応援車等の走行は厳禁する。
(4)引き継ぎにはたすきを用いる。

7. 表彰 (1)優勝チームには優勝旗（持ち回り）、8位までを表彰する。
(2)区間優勝者には区間賞を授与する。

8. 申込方法 (1)所定の申込書を連盟HPよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、10月1日(火)迄にメールにて送付すること。
(2)参加料・・・30,000円/チーム を下記の連盟指定口座へ10月1日(火)迄に振込すること。
【振込先及び送付先アドレス】
西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号1268644
九州実業団陸上競技連盟 事務局長 松本 忠
(Tel: 093-883-8155 Fax: 093-883-8156)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜6-12 黒崎播磨研修センター2F
(E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp)
- (3)その他提出が必要な書類については、連盟HPを確認後、ダウンロードすること。
9. 監督会議 11月3日(日) 15時30分～ 若松区本町3丁目13-1
若松市民会館 2階第1練習場(音楽室)
注: 監督会議に出席しないチームは棄権と見做す。
10. 開会式 11月3日(日) 16時30分～ 若松区本町3丁目13-1
「若松市民会館」「大ホール」
11. 閉会式 11月4日(月) 競技終了後 八幡西区御開4丁目 16-1
「本城陸上競技場」 TEL: 093(692)0886
12. その他 (1)実業団上位8チームに第64回全日本実業団対抗駅伝競走大会への出場権を与える。
但し、上位8チームの内で出場不能の場合は次のチームを推薦する。
(2)選手の配置、収容は各チームで行うこと。
(3)ナンバーカード、たすきは主催者で用意する。
(4)レース中の事故については大会本部で応急手当をするが、事後の責任は負わない。
(5)本大会が中止になった場合の第64回全日本実業団対抗駅伝競走大会出場決定方法について
①前年度全日本実業団駅伝競走大会30位内のチームは、出場権利を与える。
(旭化成・MHPS・トヨタ九州・安川電機・九電工・黒崎播磨の6チーム)
②残り2チームをエントリー選手7名の5,000m合計タイムの上位2チームを決定。
・有効期間: 2019年4月1日～10月30日 (5000m公式大会のリザルトの提出)